

# 探検や冒険における無線通信の役割 -アマチュア無線の魅力-

大阪国際交流センターラジオクラブの荒川泰蔵氏が、南極第一次越冬隊長として知られる西堀榮三郎博士と、海洋冒険家の堀江謙一氏のフィールドワークとそこで活用されたアマチュア無線通信について、写真をお見せしながらアマチュア無線の魅力を紹介します。

あらかわ たいぞう  
講師： 荒川 泰蔵 氏

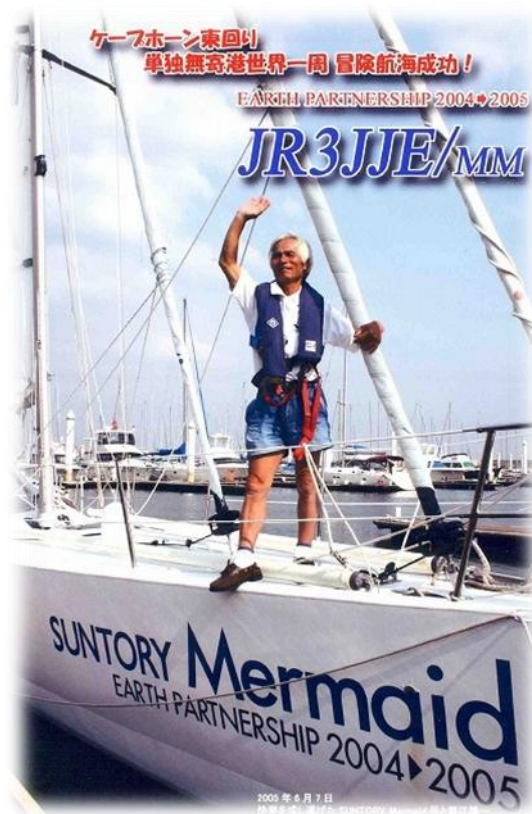
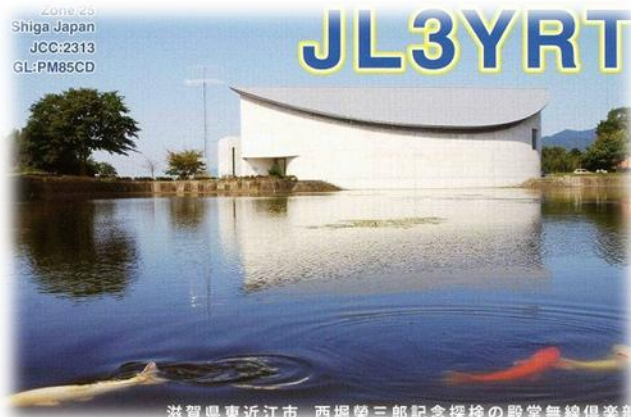
日時： 7月9日(木)16時50分～18時20分

場所： II号館111号教室

### ◆ 講師紹介 ◆

1938年大阪生まれ。アマチュア無線家(JA3AER, N2ATT, GW0RTA)。専門誌 CQ ham radio 誌等に多くの記事を投稿。

1998年にシャープ株式会社を定年退職したが、40年の勤務中、東南アジアに2年、米国に10年、英国に8年駐在し、各国から仕事の合間にアマチュア無線を楽しんだ。定年退職後は同社の人材開発センターで「実践的品質管理」の講師を4年間務め、2002年から昨年まで関西大学工学部で非常勤講師として、ものづくりの現場で経験したことを中心に「品質管理」の講義を行った。現在、大阪国際交流センターラジオクラブの他、種々のアマチュア無線クラブに所属している。



今、身近な問題から世界の扉を開く。

新学科開設記念プログラム開催中！

関西学院大学 総合政策学部

〒669-1337 兵庫県三田市学園2-1 TEL.079-565-7601

HP. [http://www.kwansei.ac.jp/s\\_policy/index.jsp](http://www.kwansei.ac.jp/s_policy/index.jsp)